

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語の動詞的名詞 (サ変名詞) の文法的位置づけ： 専用型と兼務型

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-01-15 キーワード (Ja): キーワード (En): grammatical categories, polycategoriality, verbal nouns, adjectival nouns, part-of-speech classification 作成者: 大島, デイヴィッド義和, 林, みどり, OSHIMA, David Yoshikazu, HAYASHI, Midori メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003093

日本語の動詞的名詞（サ変名詞）の文法的位置づけ

——専用型と兼務型——

大島デイヴィッド義和^a 林 みどり^b

^a 名古屋大学／国立国語研究所 共同研究員

^b 中京大学

要旨

軽動詞『する』と接続して句動詞を形成する語（たとえば「研究する」における『研究』）は動詞的名詞、動名詞、サ変名詞等の名称で呼ばれる。動詞的名詞は、多くの場合「通常の名詞」として主語や目的語の位置に生起しうが、例外も存在する（「{熱中}がよい結果に結びついた」「{動転}がおさまらない」「{フィット}を保証する」）。また、いわゆる「ナ形容詞」や副詞を兼務するものもある。本稿では、比較的発起頻度が高い動詞的名詞にみられる多範疇性の様態（「専用型」および「兼務型」諸類の分布）について、大規模コーパスを用いて行った調査の結果を報告する。また、調査結果をふまえ、日本語文法における「名詞的表現」一般の適切な分類法についての論考・提言を行う*。

キーワード：文法範疇、多範疇性、動詞的名詞、形容詞的名詞、品詞分類

1. はじめに

日本語文法論において、軽動詞『する』と接続して句動詞を形成する語（たとえば「研究する」における『研究』）は「動詞的名詞」等の名称で呼ばれている（Martin 1975；影山 1993）¹。動詞的名詞（として用いられうる語）は、多くの場合通常名詞として主語や目的語の位置に生起しうが、『熱中』『動転』『フィット』のような例外も存在する（「{努力}がよい結果に結びついた」「{混乱}がおさまらない」「{適合}を保証する」）。また、いわゆる「ナ形容詞」や副詞として（も）用いられるものもある。

本稿では、比較的発起頻度が高い動詞的名詞にみられる多範疇性 (polycategoriality) の様態（「専用型」および「兼務型」諸類の分布）について、大規模コーパスを用いて行った調査の結果を報告する。また、調査結果をふまえ、日本語文法における「名詞的表現」一般の適切な分類・分別の方法についての論考・提言を行う。

* 本稿は国立国語研究所の共同研究プロジェクト「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」(プロジェクトリーダー：窪田晴夫) の研究成果である。本稿の執筆にあたり、窪田悠介氏から内容面・形式面にわたり有益な助言を多くいただいた。また、プロジェクトメンバーの澤田治氏、福島一彦氏、峯島宏次氏、山田彬亮氏との意見交換を通じてさまざまな知見を得ることができた。この場を借りて感謝申し上げる。

¹ 言語表現に言及する際、語彙素は二重かぎ括弧、個別の形態素・語・句については通常のかぎ括弧に入れて示す。

2. 動詞的名詞とは

軽動詞『する』と接続して句動詞を形成する『研究』『ジャンプ』『受け付け』のような要素は「動詞的名詞 (verbal noun)」あるいは「動名詞」「サ変名詞」等の名称で呼ばれてきた。本論文では「動詞的名詞」の名称を採用し、VN を略称として用いる。また、「VN + 『する』」の構造を持つ句動詞（「研究する」等）を「VN 句動詞」と呼ぶ。

- (1) a. 山田さんは、3年間にわたって行った愛知県における方言に対する意識の**研究**を、著書にまとめて発表した。
- b. 決勝ラウンドで見せた見事な**ジャンプ**が大きな話題となった。
- c. 出願の**受け付け**がもう始まっているかどうか、聞いてきてください。

一方、たとえば『共通』『熱中』『動転』『一変』『うろうろ』『エンジョイ』『フィット』のように、「軽動詞『する』に前接し、句動詞を形成する」という性質を持ちながら、述語補部（の主要部）として用いられにくい語も存在する²。

- (2) a. **共通**する（点が存在しない）。
- b. ?? **共通** {が/を} ……

「述語補部（の主要部）として用いられにくい」というのは、段階性がありはっきりと規定するのが難しい性質ではあるが、「ごく一部の例外的なものだけでなく、広い幅の述語の補部（の主要部）として自然に用いられうる」という性質を持たないということである。例外的な述語とは、明らかに名詞とみなせないものでもガ格やヲ格を伴う補部として選択しうる述語（たとえば(3)に示されたもの）や、当該の語と結びついてイディオムを形成する述語（たとえば「物心がつく」における『つく』、「慎重/正確_レを期す」における『期す』）を指す。

- (3) a. {ゆったり/新鮮/ぴかぴか/笑いながら/仲間と力をあわせて} が一番**よい**。
- b. {ゆったり/笑いながら/仲間と力をあわせて} を**心がける**。

以下、簡便のため、「格助詞を伴う述語補部の主要部として自由に用いられる」名詞を「述語補部用法を持つ」名詞、「格助詞を伴う述語補部の主要部として用いられにくい」名詞を「述語補部用法を持たない」名詞と呼ぶ。述語補部用法の有無は、たとえば具象物を表す語であるか否かなどの意味要因に左右される部分もあるものの、本質的には個々の語に特有の習慣的な文法的特徴とみなすべきであろう。たとえば、例(4)に示されるように、『類似』が述語補部用法を持つものに対して『共通』は持たないが、この相違を意味要因のみによって説明することは困難である。

² このような語群に着目した先行研究は管見のかぎりごく限られている。水谷・星野(1994)では、語の「格要素に立ち得る」という性質と「スル系統の語が附いて動詞化できる」という性質が相互独立的であり、後者のみを持つ語が存在することが指摘され、例として『大挙』『共通』『欠如』等が挙げられている。また、野中(2009)では英語由来の外来語のなかに「VNをする構文」「VNする構文」の両方で用いられるもの(Aタイプ)と「VNする構文」でしか用いられないもの(Bタイプ)があることを指摘し、後者の例として『アクセプト』『クリエート』等を挙げている。

- (4) a. 両地域の言語が {類似 / 共通} していることが、かえって反目の原因となっている。
 b. 言語の {類似 / ?? 共通} がかえって反目の原因となっている。

述語補部用法を持たない『共通』『熱中』のような表現を、名詞の範疇に含めることは妥当であろうか。この問題は、日本語文法において「名詞」をどこまで広く捉えるかという大きな問いの中に位置づけられる。『普通』『無料』といった語は、コピュラ（判定詞）の『だ』に前接し、名詞修飾の際にコピュラ連体形の「の」に前接する（「普通のパナナ」「無料の本」）ことから、一般の国語辞典を含め多くの場面で「名詞」とみなされる³。一方、これらの語は述語補部用法を欠き、それを根拠に形容詞の一種とみなされる場合もある（三尾 1942, Backhouse 2004 など）。なお、「普通のパナナ」「弁護士の女性」等における「の」は格助詞とみなされる場合もあるが、ここでは寺村（1982）や Frellesvig（2010）と同様に、これを『だ』の連体形（の 1 つ）とみなす⁴。便宜のため、サブスクリプトの c（copula の意）を添えた「の」によって、コピュラ連体形としての「の」を表す。

また、名詞修飾の際にコピュラ連体形「な」に前接する『親切』『きれい』といった語は「形容詞的名詞（adjectival noun: AN）」とも「名詞の形容詞（nominal adjective: NA）」とも呼ばれる。

名詞という範疇を広く捉え、『普通』のたぐい、ならびに『親切』のたぐいを名詞とみなす場合（Martin（1975）など）、その根拠のひとつは、これらがコピュラ『だ』に前接し、述語を形成するという性質を持つことである。一方、『熱中』や『動転』といった語は、「～ {だ / の} / です / ……」のようなかたちで用いられることが皆無ではないものの、これは有標的な文脈に限られる。

- (5) a. 山田さんは {普通 / 親切} だった。
 b. ?? 山田さんは {(ゲームに) 熱中 / 動転} だった。
 (6) a. 週末はいつもゲームに熱中 {する / (?) だ}。
 b. ちょっと批判されたただけですぐに動転 {する / (?) の}。人はこの仕事には向いていない。

VN 句動詞の『する』は、(7) に示すように一定の条件下では『だ』への置き換えが可能である（Sato 2014, 久保田 2018）。(6) では同様の交替が起こっていると考えられる。

- (7) a. 山田さんは 2 時に出発 {する / だ}。
 b. 2 時に出発 {する / の}。人は集合してください。

以下、語が「コピュラ『だ』に前接する」という性質を持つか否かの判断は、(6)・(7) のように『だ』が『する』と同様のはたらきをする（置き換え可能である）場合を除外して行う。この基準によ

³『岩波国語辞典（第 8 版）』（西尾ほか（編）2019）では、これに相当する語類として「ノダ類」をたて、『既知』『迫真』のような語を含めている。しかし『無料』『普通』に関しては一般的な名詞としてあつかうなど、個々の語の分類の判断に関しては筆者らの直観に合致しない部分が多い。

⁴ 対して「フィリピンのパナナ」「弁護士の事務所」における「の」は格助詞である。

れば『熱中』や『動転』は、コンピュータに前接するという性質を持たないことになり、したがって、これらを名詞として認める根拠は、『普通』や『親切』の場合と比べてもさらに希薄ということになる。

一般に、VNは「一般的な名詞としての用法に加え、VN句動詞（サ変動詞）を形成しうる語」を指すと認識されている。しかし、これをVNの定義とすると、『熱中』『動転』のたぐいはVNではないということになり、かわりに何と呼ぶべきかという問題が生じる。

本稿では、述語補部として用いられうる要素を「通常名詞 (regular noun ; RN)」, VN句動詞において『する』に前接する要素を「動詞的名詞 (verbal noun ; VN)」と呼び、RNとVNを別個の範疇とみなす。

- (8) **通常名詞 (RN)**: (i) 格助詞を伴う述語補部の主要部として自由に用いられ、なおかつ (ii) コンピューラ『だ』に前接して述語を形成する語 (語彙素)。
- (9) **動詞的名詞 (VN)**: 軽動詞『する』に前接し、句動詞を形成する語 (語彙素)。

定義(8)の条件(i)を満たすが条件(ii)を満たさない語は見当たらない。したがって、条件(ii)は省略してもさしつかえないが、後述の「形容詞的名詞」との対比をわかりやすくするためにあえて加えた。

『研究』『ジャンプ』のような「典型的なVN」と一般的にみなされる語を、本稿では「RNとしてもVNとしても用いられる語」あるいは「RNとVNを兼務する語」「RN・VNにまたがる多範疇性を持つ語」と捉える。対して、『共通』『熱中』『動転』等は、「VNとして用いられるがRNとしては用いられない語」ということになる。

範疇の兼務(多範疇性)という発想は、日本語における「名詞的表現」一般の整理のためにより広く用いることができる。たとえば『透明』『独特』等はRNとしては用いられないが、コンピュータ形式「な」「の。」のどちらにも前接可能である。『普通』『無料』のたぐいを「ノ型形容詞的名詞 (no-type AN; AN-no)」, 『親切』『きれい』のたぐいを「ナ型形容詞的名詞 (AN-na)」と呼び、以下のような定義を与えた場合、『透明』『独特』は「AN-noとAN-naを兼務する語」とみなすことができる。

- (10) **形容詞的名詞 (AN)**: 述語補部用法は持たないが、コンピュータ『だ』に前接して述語を形成する語 (語彙素)。
- (11) **ノ型形容詞的名詞 (AN-no)**: 形容詞的名詞のうち、コンピュータ連体形「の。」を選択するもの。
- (12) **ナ型形容詞的名詞 (AN-na)**: 形容詞的名詞のうち、コンピュータ連体形「な」を選択するもの。

また、『直角』は「角の一種」(right angle)を表す場合と「線・面のあいだに成立する関係」(perpendicular)を表す場合があるが、前者はRNとしての用法、後者はAN-noとしての用法に対応すると理解できる。

- (13) a. 角 A は (この図形の中で唯一の) 直角だ。(RN)
 b. 線分 a は線分 b に {対して /* 対する} 直角だ。(AN-no)

すなわち『直角』は RN と AN-no を兼務する語である。

『バナナ』や『弁護士』が RN としての用法しか持たない「専用型(単範疇型)の RN」であるのに対し、『熱中』『動転』は VN としての用法しか持たない「専用型(単範疇型)の VN」ということになる。『共通』は、『熱中』等と異なり AN-no としての用法も持ち(「共通の。性質」), したがって「VN と AN-no を兼務する(が RN としては用いられない)語」ということになる。「共通な」という形式を適格と認めるならば, さらに AN-na も兼務しているということになる。また、『心配』『退屈』等は VN・RN・AN-na を兼務する。

すでに述べたように, 日本語文法において名詞という範疇をどこまで広く捉えるかにはさまざまな見方がある。RN, VN, AN-no, AN-na すべてに共通する文法的特徴は乏しい(表 1)。本稿ではこれらすべてを名詞とする立場をとるが, これは消去法的な発想により, 名詞を「『だ』または『する』を伴って述部を構成する語」と捉えるものである。

表 1 RN・VN・AN-no・AN-na の分布的特徴

	RN	VN	AN-no	AN-na
述語補部用法	+	-	-	-
『する』に前接	-	+	-	-
『だ』に前接	+	例外的	+	+
選択するコピュラ連体形	ノ	(ノ)	ノ	ナ

以下では, 「VN としての用法を持つ表現」のさらなる下位分類と, それぞれの下位種の割合に関する語彙調査の結果を報告する。

3. 語彙調査の対象

語彙調査の対象として, 『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』(国立国語研究所(2011-); 約 1 億語)において生起頻度ランキングの上位 10,000 語圏に属する語を用いた。具体的には, 国立国語研究所ウェブサイトにおいて公開されている『現代日本語書き言葉均衡コーパス(Version 1.1)短単位語彙表』を利用し, 生起数 555 以上の 10,008 語(410 の接辞を含む)を, 品詞を問わずに抽出した。以下, これら 10,008 語を「調査対象語群」と呼ぶ。

短単位基準で認定された語に付される品詞(小分類)タグのうち, 「VN として使用できる語」という性質を反映するものは「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」および「名詞 - 普通名詞 - サ変形状詞可能」(「形状詞」は AN-na に相当)の 2 つである⁵。(14) に, 調査対象語群のうち, それぞれのタグを付された項目の数を示す。

⁵ 他に「接尾辞 - 名詞的 - サ変可能」類の項目として「化」「分」「視」の 3 つがある。これらは独立語でないために除外した。

- (14) 「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」類：1,810
 「名詞 - 普通名詞 - サ変形状詞可能」類：39

ただし、これらのタグが付されていても、実際にはVNとしての用法を認めがたいもの（タグ情報が一般的な言語直観に適合しないもの）が若干数存在する。逆に、『いらいら』『はっきり』のように、「名詞 - 普通名詞 - 副詞可能」または「副詞」のタグが付されていても、VNの定義を満たすものも存在する（多くはイデオフォンである）。これらの品詞タグ類に属する語の数は以下の通りである。

- (15) 「名詞 - 普通名詞 - 副詞可能」類：260
 「副詞」類：259

『是非』『相当』『一見』『当面』は「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」類と「副詞」類、『直接』『幸い』は「名詞 - 普通名詞 - サ変形状詞可能」類と「副詞」類に、重複して現れている。これは（おそらく「名詞 - 普通名詞 - サ変（形状詞）副詞可能」のようなタグが設けられていないことに由来する）不自然な措置であり、本稿ではこれらを、たとえば『相当₁』『相当₂』のように区別せず、統合して1語としてあつかう⁶。

4. VNの認定と収集

上記の5類に属する語（重複を整理した計2,363語）から、VNとして使用可能な語を抽出した。個別の語がVNとして使用可能かどうかの判定は、(16)に示した指針に沿って行った。

- (16) 『筑波ウェブコーパス (TWC)』(筑波大学留学生センター (2013-2015)；約11億語)において、句動詞「*a* + 『する』」のかたちでの生起数が50を上回るものをVNとして使用可能と認定する。

筑波ウェブコーパスの利用にあたっては、検索ツールとして『NINJAL-LWP for TWC』のウェブインターフェースを使用した。

この指針により、以下の50語は、「名詞 - 普通名詞 - サ変（形状詞）可能」のタグが付されているにも関わらずVNとして認定されなかった。

- (17) 『金融』『直接』『自信』『適当』『ノート』『紛争』『司令』『客観』『検察』『トンネル』『妥当』『通商』『馳走』『総裁』『探偵』『膨大』『給食』『野生』『サイクル』『奉行』『合衆』『エコ』『在日』『類型』『衝動』『中略』『教訓』『騒動』『洗面』『平方』『安打』『受刑』『新作』『独裁』『化石』『裁量』『水泳』『梗塞』『生殖』『横這い』『造船』『哺乳』『懐中』『展覧』『窃盗』『改札』『薄切り』『議定』『種別』『代議』

⁶ 調査対象語群以外では、『彷彿』『ごたごた』等の語が同様に重複している。これらの語に関しては、1語としてあつかった場合にも生起数が555に達しない（上位10,000語圏には入らない）ことを確認した。

また、以下にあげる項目についても VN と認定しなかった。

- (18) a. 『ちゃんと』『きちんと』『じっと』『ほっと』『ひよっと』『はっと』『ぼうっと』『かっと』
(すべて「副詞」類)⁷
b. 『話』(「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」類)⁸
c. 『物』『心』『涙』『値』『益』『恋』(すべて「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」類)⁹

以下の 27 語は、「名詞 - 普通名詞 - サ変 (形状詞) 可能」のタグが付されていないにも関わらず VN と認定された (『びったり』は「形状詞 - 一般」にも属している)。

- (19) 「名詞 - 普通名詞 - 副詞可能」類: 『いらいら (苛々)』『うっかり』
「副詞」類: 『はっきり』『しっかり (確り)』『ゆっくり』『びったり』『すっきり』『のんびり』『さっぱり』『ほんやり』『あっさり』『いきいき (生き生き)』『ゆったり』『どきどき』『きっちり』『がっかり』『きらきら』『にっこり』『わくわく』『うんざり』『しっとり』『ごろごろ』『ひっそり』『うろろう』『ばたばた』『ぶらぶら』『しみじみ (染み染み)』

最終的に VN として使用可能と判定された語は計 1,820 語となった。以下これらを「調査対象 VN 群」と呼ぶ。調査対象 VN 群の網羅的なリストを、稿末に付録として挙げた。

5. VN の分類

VN として使用可能な語は、RN, AN-*na* など他の範疇を兼務するかどうかに基づいて分類することができる。以下、5.1 節では RN との兼務、5.2 節では AN-*na* との兼務について検討する。5.3 節では AN-*no*, ならびに AN-*no* と類似した性質を持つがより分布の狭い『生粋』『偽 (にせ)』を含む範疇 (「ノ型連体詞」) との兼務について考察する。5.4 節では副詞との兼務について検討する。すでに触れたように、単独の形式が VN を含め 3 つ以上の範疇を兼務する場合もある。3 範疇以上の多重兼務については、節をあらためて検討する。

これらの各範疇に属する語の認定指針については以下で詳述するが、先立って概要を述べる。AN-*na* については、どの語がこの範疇に含まれるかについて、既存の辞書類に体系的に記載があり、また話者 (辞書編者・研究者) 間の認定判断も比較的安定していると考えられる。本調査

⁷ これらの項目を VN と認定しなかった根拠は以下のとおりである。前述のように、VN 句動詞においては、文脈によっては意味をほぼ保ったまま『する』を『だ』に置き換えることが可能である。一方、『する』が独立して述語として用いられる場合、このような置き換えはできない (「彼の発想にはいつもびっくり {する / だ}」「日曜日はいつもゴルフを {する / だ}」。「はっとする」のたぐいにおいても、『する』を『だ』に置き換えることは不可能である (「彼の発想にはいつもはっと {する / だ}」)。この観察から、「はっとする」等における『する』は軽動詞ではないと判断できる。

⁸ TWC において「『話』 + 『する』」に該当するとされるケースが多数存在するが、その多くは実際には子音動詞『話す』を含む形式である (「話 (はな) して」が誤って「話 (はなし) して」と解析される等の理由による)。また、『話』は一般の国語辞典類でもサ変名詞とみなされていない。

⁹ 『物する』『心する』のたぐいは、「する」の前にアクセント句境界を置くことはできないことから、一語化した動詞であり、VN 句動詞ではないと判断できる。一般の国語辞典類でも、これらは VN 句動詞 (サ変動詞) とはみなされていない。

では、代表的な国語辞典（西尾ほか（編）2019）に依拠してその外延を定めた。副詞については、語彙レベルでの認定基準が十分に確立されているとはいえないため、本稿で採用する基準を明示したうえで、筆者らの直観によって外延を定めることにした。VNとしての用法を持つ語がRN用法を兼ね備えるかどうかの判断にあたっては、大規模コーパス（TWC）に基づいて算出した指標を用いることで、一定の客観性をもって行うことを試みた。AN-*no* および「ノ型連体詞」については、現時点で外延を確定することは困難であるため、網羅的な検討は本稿では行わないことにした。

5.1 通常名詞との兼務

当該の語がRNとしての用法を持つか、すなわち述語補部として用いられうるかについては、BCCWJにおけるタグ情報には直接反映されず、また多くの国語辞典類でも体系的な記載がない。たとえば、『普通』『無料』がRNではなくAN-*no*であることは、これらの情報源に明示されていない¹⁰。

VNとして使用可能な語がRNを兼務するかどうかを判定する方法として、たとえば、「*a*をする」「*a*が{ある/いる}」「*a*が予定されている」といった構文の*a*の位置にそのVNが生じうるかどうかを基準とするというやり方が考えられる。しかしながら、個人の言語直観による判定では個別の表現が基準を充足しているかどうかははっきりしないケースが多々あり、また、話者間の個人差が大きい場合にはデータの客観性・代表性が保証されない。例を挙げると、「産業廃棄物の**放置**が懸念されている」「山田氏による**代理**を予定している」のような言い方は、筆者らにとっては一般的でないように感じられるが、不適格であるとも断じがたく、また話者によって判断にゆれがあると思われる。

ある程度の客観性をもって、現代日本語において当該のVNがどの程度容易に述語補部用法を許容するかを測定するために、大規模コーパスを用いて『する』に前接する頻度と『が』や『を』に前接する頻度を比較するという方法を用いることができる。後者が前者と比較して極端に低ければ、RN用法は不適格あるいは周縁的ということになる。（逆に極端に高ければ、VN用法の方が周縁的ということになる。）

本研究では、TWCを用い、次の計算式で調査対象VN群各語の「述語補部としての用いられやすさ（R/V指数）」を算定した。「生起数」はTWCにおけるものを指す。

$$a \text{ の R/V 指数} = \frac{\text{「} a + \text{『が』』 の生起数} + \text{「} a + \text{『を』』 の生起数}}{\text{「} a + \text{『する』』 の生起数}}$$

TWCにおいては、多くの場合、VN句動詞は対応するRNとは別語とみなされている。たとえば『研究』の場合、動詞〈研究する〉と名詞〈研究〉が異なる2つの見出し語とみなされる（便

¹⁰ 注3で触れたように、西尾ほか（編）（2019）には、AN-*no*に相当する範疇（語類）が設定されている。他方、本稿でいう「専用型VN」に相当するカテゴリーは設定されていない。

宜上、山括弧をTWCにおける見出し語を指すのに用いる)¹¹。「 $a + \text{『が』}$ 」の生起数とは、 $\langle a \rangle$ が名詞または副詞とみなされ、なおかつ『が』に前接するケースの数を指す。「 $a + \text{『を』}$ 」の生起数についても同様である。「 $a + \text{『する』}$ 」の生起数とは、動詞としての $\langle a \text{する} \rangle$ （「 $a \text{し}$ 」などの変化形を含む）の生起数と、 $\langle a \rangle$ が名詞または副詞とみなされ、なおかつ『する』に前接するケースの数を合算したものである¹²。

R/V 指数は、特定のイディオムによって算定結果が影響されやすい等の問題点も想定されるものの、VNとして用いられる語がRNを兼務するかどうかを判断する有効な目安となる。当然ながら、R/V 指数の指標としての有効性は、算出の際の分母・分子の和がある程度大きいことを前提としている。本稿における「VN 調査対象群」はTWCにおいて「 $a + \text{『する』}$ 」のかたちで50回以上生起するものに限られるため、理論上、分母・分子の和の最小値は50であり、実際の最小値は『前出』の69であった。調査対象VN群すべてに関して、R/V 指数の分子・分母にあたる数値を付録に記載した。

第2節で「VNとして用いられるがRNとしては用いられない語」の例としてあげた『共通』『熱中』『一変』『うろうろ』のR/V 指数はそれぞれ.001, .003, .002, .002ときわめて低い¹³。対して『研究』『ジャンプ』『受け付け』のR/V 指数はそれぞれ2.476, .292, 3.355である。

R/V 指数がどの程度高い場合に「述語補助用法を持つ」とみなすかの線引きは、ある程度恣意的なものにならざるを得ない。R/V 指数が.01未満の語（A層と呼ぶ）を、同指数が低いものから列挙すると以下ようになる（52語）。

(20) A層 ($n=52$)

『しみじみ（染み染み）』『満喫』『駆使』『うんざり』『圧倒』『はっきり』『しっかり（確り）』『共通』『恐縮』『きっちり』『通用』『隣接』『びっくり』『一変』『前述』『うろうろ』『堪能』『直結』『判明』『一見』『熱中』『並行』『該当』『がっかり』『後述』『一貫』『のんびり』『起因』『ばたばた』『ぼんやり』『感心』『勘案』『直面』『ぶらぶら』『すっきり』『従事』『ゆったり』『いきいき（生き生き）』『さっぱり』『拜見』『ひっそり』『愛用』『一括』『市販』『痛感』『強調』『比例』『準用』『あっさり』『重視』『頂戴』『ごろごろ』

¹¹ それ以外にも、同一語（とみなすのが妥当と判断される語）が品詞をまたいで、または同一の品詞とみなされながら、2語（以上）に分けられているケースが存在する。たとえば〈いらいら〉は名詞1語と副詞1語に分けられ、〈反対〉は名詞2語に分けられている（理由・基準は不明）。これらは合算したうえで、R/V 指数の算定を行った。それ以外に、以下の見出し語の組み合わせも同一語としてあつかい、合算した（原典において意図された読みは、自明の場合もあるが、特定できないケースも存在する）。

- (i) 〈紅葉（こうよう）する〉 / 〈紅葉（もみじ）する〉
- 〈火傷（やけど）する〉 / 〈火傷（かしょう）する〉
- 〈堪能（たんのう）〉 / 〈堪能（かんのう）〉
- 〈メイク〉 / 〈メイク〉
- 〈メイクする〉 / 〈メイクする〉
- 〈オフする〉 / 〈OFFする〉

¹² たとえば〈はっきりする〉（動詞）の生起数は31,859件だが、それとは別に〈はっきり〉（副詞）が『する』に前接するケースが771件あり、なおかつ後者の（少なくとも）大部分は実際にはVN句動詞である（「理由ははっきりしています」等）。『「はっきり」 + 『する』』の生起数は、これらを合算して32,650件となる。

¹³ ほかに例として挙げた『動転』『エンジョイ』『フィット』は調査対象語群に含まれていない。

指数が .01 以上かつ .03 未満 (B 層), .03 以上かつ .05 未満 (C 層) のものは以下の通りである。それぞれ指数の低いものから並べる。

(21) B 層 ($n=54$)

『専念』『目撃』『化合』『合致』『潜在』『在籍』『付属』『放置』『優先』『提唱』『クリック』『發揮』『現存』『出土』『包括』『着目』『当面』『しっとり』『遭遇』『対抗』『相当』『考慮』『前記』『平行』『先行』『相応』『経由』『反映』『登場』『一緒』『持参』『ゲット』『主催』『搭載』『明記』『許容』『到達』『適合』『披露』『留意』『断言』『静止』『洗練』『在学』『算出』『密着』『断念』『愛好』『発覚』『付加』『考案』『浮上』『多発』『公布』

(22) C 層 ($n=60$)

『無視』『突入』『ゆっくり』『予期』『否定』『所属』『創立』『わくわく』『合流』『施行』『在住』『うっかり』『参照』『沸騰』『発足』『挿入』『享受』『換算』『尊重』『上京』『通過』『終了』『阻害』『掲載』『省略』『明示』『容認』『限定』『入手』『類似』『付着』『持続』『任命』『生息』『完了』『阻止』『肯定』『保有』『想定』『没収』『所蔵』『連続』『総合』『どきどき』『一定』『克服』『選出』『急増』『命名』『寄与』『奨励』『可決』『建立』『修了』『逮捕』『クリア』『創刊』『帰属』『確定』『消滅』

A 層・B 層の語に関しては、筆者らの直観に照らしても、RN 用法は存在しないか、あるいはごく周縁的であるとみなしてよいと思われる。C 層には、RN としての使用が一般的なものも含まれていると判断される。

参考までに、調査対象 VN 群のうち R/V 指数が極端に高く 50 を超えるものを、指数の高いものから列挙すると以下のようなになる (17 語)。

(23) 『装置』『施設』『感覚』『ファイル』『免許』『会議』『病気』『意見』『授業』『原因』『エラー』『統計』『睡眠』『家事』『サービス』『欲求』『バランス』

R/V 指数がきわめて低く、「VN 用法を持つが RN 用法を持たない」と判断される語には、対応する VN 句動詞が状態動詞となるものが多いようである。この点については第 6 節であらためて解説する。

5.2 ナ型形容詞的名詞との兼務

AN-na として用いられうる (コンピュータ連体形「な」に前接しうる) という性質は、BCCWJ においては「名詞 - 普通名詞 - 形状詞可能」というタグ情報に反映されている。しかし、このタグが付されていても、実際には AN-na としての用法を認めにくいものも存在する。本調査では、以下の指針によって AN-na としての用法の有無を判断した。

(24) 『岩波国語辞典 (第 8 版)』(西尾ほか (編) 2019; 約 67,000 語所収) を参照し、同辞典において当該語が「～な」のかたちで用いられうるむねの記載がある場合、またその場合に

限って、当該語が AN-*na* として使用可能であると認定する。

この指針にしたがい、以下の語については、調査対象語群に含まれ、なおかつ「名詞 - 普通名詞 - サ変形状詞可能」類に属しているにもかかわらず、AN-*na* としての用法を認めなかった。

(25) 『一定』『独立』『連続』『類似』

調査対象 VN 群のうち、同指針によって AN-*na* を兼務すると判定されたのは、以下の 34 語（『びったり』『堪能』を除き「名詞 - 普通名詞 - サ変形状詞可能」類に属する¹⁴）であった。

(26) 『心配』『安定』『反対』『安心』『共通』『不足』『満足』『幸い』『苦勞』『オープン』『迷惑』『邪魔』『失礼』『下手』『びったり』『御洒落』『クリア』『感心』『贅沢』『エッチ』『浮気』『貧乏』『オーバー』『膨大』『合同』『悪戯』『不倫』『退屈』『乱暴』『平行』『並行』『ポップ』『相応』『堪能』

5.3 ノ型形容詞的名詞・ノ型連体詞との兼務

VN として使用可能な語には、AN-*no* としての用法が認められるものがある。たとえば、『一緒』『日帰り』『禁煙』『偽造』がこれに相当する『日帰り』『禁煙』『偽造』は RN も兼務する。

- (27) a. パスポートを偽造した。/これは偽造されたパスポートだ。(VN)
 b. このパスポートは偽造だ。/偽造の。パスポートで入国した。(AN-*no*)
 c. 彼がしたことなかでは、パスポートの偽造がもっとも重大な違法行為だ。(RN)

また、『生粋』『会心』『渾身』『決死』『入魂』『見せかけ』『愛し』『懐かし』などの語は、AN-*no* より分布が狭く、関係節（連体修飾節）にしか現れないという特徴を持つが、VN として使用可能な語には、同様の用法が見られるものがある。ここでは『生粋』『偽』のたぐいをノ型連体詞 (*no*-type adnominal; Adn-*no*) と呼ぶ¹⁵。

- (28) ノ型連体詞 (Adn-*no*): 「の」に前接して名詞修飾句を構成するが、「だ」「で」には前接しない語（語彙素）。

VN と Adn-*no* を兼務する語としては、『愛用』『特定』『代用』『共同』『当面』が挙げられる。（『当面』には副詞用法もある）¹⁶。

¹⁴ 『びったり』は「副詞」類および「形状詞 - 一般」類、『堪能』は「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」類に属する。「十分に楽しむ」の意の『堪能』と「熟達」の意の『堪能』は本来別語であり、後者の読みは「かんのう」であった（あるいは現代でも正しくは「かんのう」である）とされる。BCCWJ では区別がされず、後者の用例も含めてすべて「名詞 - 普通名詞 - サ変可能」としてあつかわれている。本稿でも同様に、これらを同語とあつかう。

¹⁵ 対して、「大き(な)」「おかし(な)」等はノ型連体詞と呼ぶことができる。ただし、これらは「な」を含めて一語化した連体詞とみなす立場が一般的であろう。また、「悠然(たる)」「堂々(たる)」等は、タル型連体詞、「切(なる)」「妙(なる)」はナル型連体詞と呼ぶことができる。

¹⁶ 『例』『世紀』『感動』などは、RN と Adn-*no* を兼務している（「例の事件」「世紀の大発見」「感動の再会」）。

個別の表現が AN-*no* または Adn-*no* としての用法を持つか否かを認定するためには、表面的な分布だけでなく、意味も考慮した複雑な判断が必要な場合が多い (Oshima *et al.* 2019)。また、どの語を AN-*no*・Adn-*no* と認定すべきかについて、既存の研究において十分なコンセンサスは確立されていない。そこで、ここでは、VN と AN-*no*・Adn-*no* の兼務が可能であることを指摘して例を挙げるにとどめ、網羅的にそのような語を特定する作業は将来の課題とする。

5.4 副詞との兼務

本稿では、副詞の定義として (29) を採用する¹⁷。

(29) 副詞：条件 (30) – (32) のいずれかを満たす語 (語彙素)

(30) 単独型副詞 (Adv- \emptyset)：単独で述語・節を修飾するのに用いられる。(例：『かなり』『とても』)

(31) ト型副詞 (Adv-*to*)：「と」を伴って述語・節を修飾するのに用いられる。(例：『悠然』『堂々』)。

(32) ニ型副詞 (Adv-*ni*)：「に」を伴って述語・節を修飾するのに用いられ、なおかつ AN に該当しない。(例：『おもむろ』『つと』)

調査対象 VN 群のうち、筆者らの言語直観に基づき同基準を充足すると判断されたものは以下の 32 語である¹⁸。これらはすべて単独型として使用可能であり、またいくつかはト型・ニ型としても使用可能である)

(33) 『はっきり』『しっかり』『ゆっくり』『是非』『相当』『合計』『幸い』『ぴったり』『一見』『すっきり』『のんびり』『さっぱり』『ぼんやり』『いらいら (苛々)』『当面』『あっさり』『いきいき (生き生き)』『ゆったり』『どきどき』『きっちり』『きらきら』『にっこり』『わくわく』『うっかり』『きっぱり』『しっとり』『ごろごろ』『ひっそり』『うろうろ』『ばたばた』『ぶらぶら』『しみじみ (染み染み)』

6. 調査結果の総括と結論

上述のように、調査対象 VN 群を、「RN 用法を持つもの」「RN 用法を持たないもの」にはっきりと二分することは難しい。しかしながら、A 層・B 層の語 (R/V 指数が .03 未満) に関しては、

¹⁷『丁寧』『反対』のような語に対して、「に」を伴って広く連用修飾のはたらきをすることから副詞用法を認め、『心配』『有能』のように、「～になる」「～に見える」「～に描く」等一部の述語との組み合わせにおいてしか連用修飾のはたらきをしない語に関しては副詞用法を認めないという立場もある (たとえば西尾ほか (編) (2019)) が、ここでは採用しなかった。本稿の立場では、以下の太字部分はすべて AN がコピュラ連用形「に」に前接したものとみなされる。

- (i) a. 鏡にはものが**反対**に映る。/**反対**に、弟は野菜ばかり好んで食べる。
- b. 道順を**丁寧**に説明した。
- c. 国の行く末を**心配**に思う。
- d. この映画では官僚がとても**有能**に描かれている。

¹⁸『うんざり』『がっかり』の 2 語に関しては、BCCWJ では「副詞」のタグが付されているが、(30) の基準を満たさないと判断した。

RN 用法を持たないか、あるいは極めて周縁的にしか許容しないと判断される。調査対象 VN 群のうち、A 層の割合は 2.86% (52/1,820)、A 層と B 層をあわせた割合は 5.82% (106/1,820) となる。「VN として用いられるが RN としては用いられない語」は、比較的少数ではあるものの、ごく一部の例外とみなすこともできない。A 層に属する語から、AN 用法や副詞用法も持たず、専用型（単範疇型）の VN とみなせるものを列挙すると以下ようになる¹⁹。

- (34) 『満喫』『駆使』『うんざり』『圧倒』『恐縮』『通用』『びっくり』『一変』『判明』『熱中』『がっかり』『一貫』『起因』『勘案』『直面』『従事』『拝見』『痛感』『強調』『比例』『準用』『重視』

R/V 指数が低い語には、『あっさり』『うろうろ』のような、副詞を兼務する語、特にイデオフォンが目立つ。歴史的に本来副詞専用だった語が、RN 用法を経由せずに VN に転用されることになったケースが多いと推察される。

(35) VN と副詞を兼務し、R/V 指数の低い語

(A 層) 『しみじみ (染み染み)』『はっきり』『しっかり』『きっちり』『うろうろ』『一見』『のんびり』『ばたばた』『ぶらぶら』『すっきり』『ゆったり』『いきいき (生き生き)』『きっぱり』『ひっそり』『あっさり』『ごろごろ』; (B 層) 『相当』『当面』『しっとり』; (C 層) 『ゆっくり』『わくわく』『うっかり』『どきどき』

VN・副詞を兼務し、さらに RN 用法を持つとみなせる語は少ないが、『合計』『幸い』がこれに相当する。また、『きらきら』『うっかり』は、イデオフォンではあるが、通常名詞用法がかなり発達しているように思われる（「水面のきらきらがきれいだ」「彼のうっかりが思わぬ事故を引き起こした」）。なお、『相当』『当面』は、VN・副詞に加えて Adn-no を兼務している。

VN と AN-na を兼務する語は 34 語と少ない (5.2 節)。そのうち A-C 層に属する語は以下のとおりである。

(36) VN と AN-na を兼務し、R/V 指数の低い語

(A 層) 『共通』『堪能』『並行』『感心』; (B 層) 『平行』『相応』; (C 層) 『クリア』

『共通』『相応』は「な」より「の。」を選択することが一般的であり、AN-na としては周縁的である。また、VN 句動詞の一部となる『堪能』と AN-na として用いられる『堪能』は本来別語であったとされる (注 14 参照)。

調査対象 VN 群のうち AN-no または Adn-no の用法を持つものは網羅的に特定していない (5.3 節) が、A-C 層の語については、以下のものに AN-no または Adn-no としての用法を認めてよいと思われる。

¹⁹ AN-no 用法・Adn-no 用法を持つかどうかどうかが判断が難しいケースが多いが、ここでは疑いのあるものは除外してある。また、『頂戴』も「ください」の意味で用いられる特殊な用法があるため除外した。

(37) VN と AN-no を兼務し、R/V 指数の低い語

(B 層) 『一緒』; (C 層) 『一定』

(38) VN と Adn-no を兼務し、R/V 指数の低い語

(A 層) 『愛用』; (B 層) 『現存』 『前記』; (C 層) 『類似』 『所蔵』

R/V 指数が低い VN は、『する』と結びついたときに状態動詞を形成する傾向が強いようである。ここでは状態動詞を広義に捉え、金田一(1950)における「状態動詞(第1種の動詞)」と「第4種の動詞」ならびに金水(1994)のいう「第5種の動詞」(『異なる』のように、「～ル」「～テイル」どちらのかたちでも用いられ、なおかつ時間的解釈の変わらない動詞)を含める。状態動詞は一応以下のように3分類できるが、「～ル」のかたちあるいは「～テイル」のかたちの許容度が周縁的であるために3類のいずれに含めるべきか判断が難しいものも多い。

(39) 状態動詞

α 類: 「～ル」のかたちで用いた場合に、発話時点に成立している特定の(習慣的・汎称的でない)事象を表すことができる。非完結相(「～テイル」のかたち)では用いられない。(例: 『ある』 『要る』 『出来る』)

β 類: 「～ル」のかたちでも「～テイル」のかたちでも用いられ、いずれの場合も発話時点に成立している特定の事象を表すことができる。(例: 『異なる』 『存在する』 『隣接する』)

γ 類: 「～テイル」のかたちで用いた場合に、発話時点に成立している特定の事象を表すことができる。完結相(「～ル」のかたち)では用いられない。(例: 『ばかげる』 『こみいる』 『かけ離れる』)

A-C 層の語のうち、以下のものは β 型または γ 型の状態動詞を形成するとみなせる。

(40) R/V 指数が低く、なおかつ β 型・ γ 型の状態動詞を形成する VN

(A 層) 『はっきり』 『しっかり(確り)』 『隣接』 『直結』 『並行』 『該当』 『一貫』 『起因』 『直面』 『すっきり』 『ゆったり』 『いきいき(生き生き)』 『きっぱり』 『ひっそり』 『比例』 『あっさり』 『ごろごろ』; (B 層) 『合致』 『潜在』 『在籍』 『付属』 『現存』 『しっとり』 『相当』 『平行』; (C 層) 『所属』 『在住』 『類似』 『帰属』

これまでの日本語研究においては、名詞のなかに「RNとして用いられるがVNとしては用いられない」ものと「RNとしてもVNとしても用いられる」ものがあることは広く認知されてきたが、「VNとして用いられるがRNとしては用いられない」ものについては、その数が比較的少ないこともあり、あまり注意が向けられてこなかった。たとえば『類似』 『使用』 に述語補部用法があり、『共通』 『駆使』 にそれがないという情報は、既存の辞書・文法書類において、体系的に記述されていない。これは、言語学習・教育の観点からも、文法・語彙研究の観点からも望ましいことではない。本稿でしたように、VNを「特別な用法を持つ名詞」としてではなく、「通常名詞(RN)や形容詞的名詞(AN-na, AN-no)とならぶ別個の範疇」として捉える(図1, 2)

ことで、より詳細で正確な品詞の分類・記述が可能になる。今後の研究や教材開発において、この見方が活用されることに期待したい。

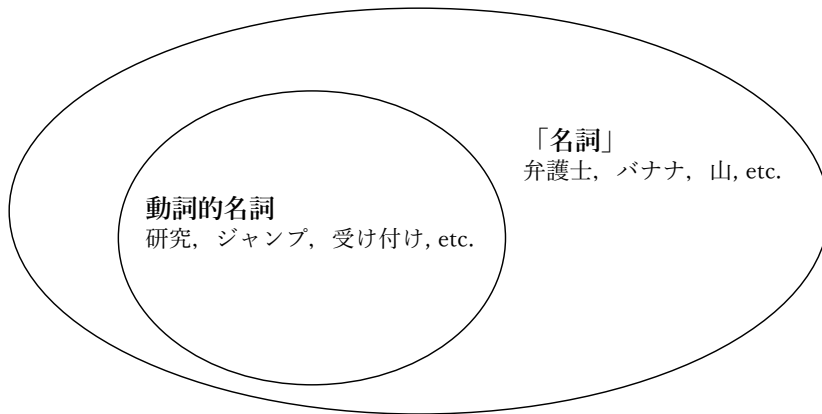


図1 既存研究において一般に想定される名詞と動詞的名詞の関係

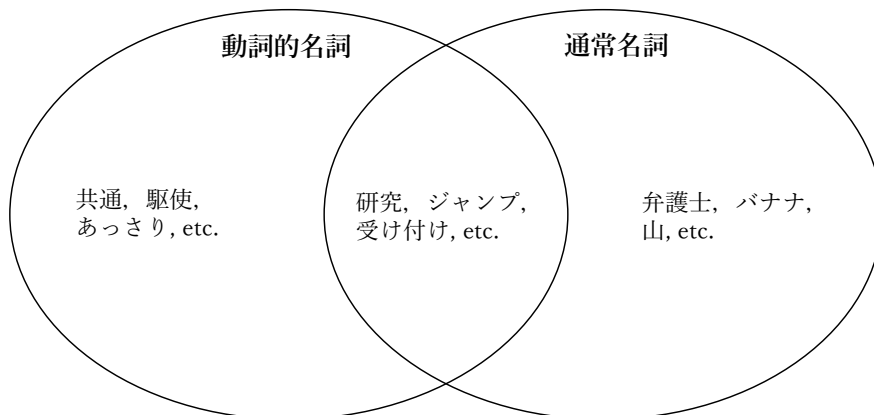


図2 本研究で提示した通常名詞と動詞的名詞の関係

参考文献

- Backhouse, Anthony E. (2004) Inflected and uninflected adjectives in Japanese. In: R. M. W. Dixon and Alexandra Aikhenvald (eds.) *Adjective classes: A cross-linguistic typology*, 50–73. Cambridge, UK: Cambridge University Press.
- Frellesvig, Bjarke (2010) *A history of the Japanese language*. Cambridge, UK: Cambridge University Press.
- 影山太郎 (1993) 『文法と語形成』東京：ひつじ書房。
- 金田一春彦 (1950) 「国語動詞の一分類」『言語研究』15: 48–63.
- 金水敏 (1994) 「連体修飾の「～タ」について」田窪行則 (編) 『日本語の名詞修飾表現』29–65. 東京：くろしお出版。
- 久保田一充 (2018) 「出来事の発生を表す名詞述語文」『愛知淑徳大学論集—文学部—』43: 129–148.
- Martin, Samuel E. (1975) *A reference grammar of Japanese*. New Haven: Yale University Press.
- 三尾砂 (1942) 『話言葉の文法』東京：帝国教育会出版部。

- 水谷静夫・星野和子 (1994) 「名詞から副詞まで一語類の新しい位置づけ」『計量国語学』19(7): 331-340.
- 西尾実・岩瀬悦太郎・水谷静夫・柏野和佳子・星野和子・丸山直子 (編) (2019) 『岩波国語辞典 (第8版)』東京: 岩波書店.
- 野中博雄 (2009) 「日本語「VN する構文」, 「VN をする構文」の英語借用語の英語品詞と日本語品詞の関連について」『桐生大学紀要』20: 23-31.
- Oshima, David Y., Kimi Akita, and Shin-ichiro Sano (2019) Gradability, scale structure, and the division of labor between nouns and verbs: The case of Japanese. *Glossa: A journal of general linguistics* 4(1), Article 41: 1-36.
- Sato, Yutaka (2014) Japanese passives with verbal nouns. In: Mikio Giriko, Naonori Nagaya, Akiko Takemura and Timothy J. Vance (eds.) *Japanese/Korean linguistics*, vol.22, 207-322. Stanford: CSLI Publications.
- 寺村秀夫 (1982) 『日本語のシンタクスと意味 I』東京: くろしお出版.

関連 Web サイト

- 国立国語研究所 (2011-) 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』http://www.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/ (2020年7月1日確認)
- 筑波大学留学生センター (2013-2015) 『NINJAL-LWP for TWC』<http://nlt.tsukuba.lagoinst.info/> (2020年7月1日確認)

On the Grammatical Status of Verbal Nouns in Japanese: Monocategorical and Polycategorical Types

OSHIMA David Yoshikazu^a

HAYASHI Midori^b

^aNagoya University / Project Collaborator, NINJAL

^bChukyo University

Abstract

While most Japanese verbal nouns (VNs) can function as the head of a predicate complement (subject, object, etc.), some cannot but are used only as part of a phrasal verb. Also, some lexemes that can function as a VN can also function as an adjectival noun, an adverb, etc. We report the results of a corpus-based survey on the patterns of (mono- and) polycategoriality exhibited by frequently occurring lexemes that can function as VNs. Based on the results of the survey, we also make a proposal as to how the Japanese noun category is to be classified and taxonomized.

Keywords: grammatical categories, polycategoriality, verbal nouns, adjectival nouns, part-of-speech classification

【付録】調査対象 VN 群 1,820 語のリスト

R/V 指数の昇順。各語に付された m/n の m は TWC における「 a + 『が』」「 a + 『を』」の生起数の和, n は TWC における「 a + 『する』」の生起数を表す。(m/n は当該の語の R/V 指数となる。)

染み染み 0/158; 満喫 1/4418; 駆使 3/12048; うんざり 1/2630; 圧倒 3/6276; はっきり 17/32630; 確り 17/23097; 共通 22/21505; 恐縮 1/966; きっちり 1/815; 通用 18/14290; 隣接 14/10583; びっくり 39/26651; 一変 7/4182; 前述 11/6203; うろろう 6/2795; 堪能 10/4414; 直結 21/7706; 判明 44/16021; 一見 13/4470; 熱中 9/2988; 並行 21/6866; 該当 191/57072; がっかり 10/2816; 後述 13/3640; 一貫 56/14256; のんびり 14/3471; 起因 44/10843; ばたばた 6/1428; ぼんやり 7/1582; 感

心 50/10780; 勘案 34/7023; 直面 84/17059; ぶらぶら 6/1216; すつきり 58/11665; 従事 97/19341; ゆったり 11/1994; 生き
 生き 12/2160; さっぱり 13/2270; 拜見 85/13766; ひっそり 1/150; 愛用 32/4450; 一括 34/4694; 市販 32/4389; 痛感
 66/8815; 強調 219/28469; 比例 58/7337; 準用 49/6059; あっさり 12/1402; 重視 349/39927; 頂戴 47/5291; ごろごろ
 19/2045; 専念 64/6259; 目撃 67/6018; 化合 2/178; 合致 97/8352; 潜在 9/743; 在籍 90/7186; 付属 60/4721; 放置 277/21737;
 優先 330/25779; 提唱 131/9870; クリック 822/61912; 発揮 552/40915; 現存 74/5334; 出土 65/4586; 包括 20/1338; 着目
 160/10453; 当面 8/511; しっとり 17/1078; 遭遇 172/10682; 対抗 138/8190; 相当 344/20341; 考慮 958/55833; 前記 6/349;
 平行 58/3361; 先行 124/7097; 相応 12/685; 経由 161/9028; 反映 761/42176; 登場 1009/55274; 一緒 40/2107; 持参
 225/11526; ゲット 69/3517; 主催 139/6921; 搭載 344/17095; 明記 309/15338; 許容 84/4168; 到達 303/14338; 適合
 238/10962; 披露 194/8934; 留意 248/11409; 断言 92/4002; 静止 50/2142; 洗練 126/5312; 在学 47/1849; 算出 369/14341; 密
 着 190/7334; 断念 136/5042; 愛好 18/666; 発覚 154/5646; 付加 159/5809; 考案 157/5609; 浮上 121/4172; 多発 152/5163;
 公布 81/2731; 無視 1016/32999; 突入 228/7378; ゆっくり 95/3071; 予期 129/4147; 否定 1147/36797; 所属 692/21723; 創立
 65/2036; わくわく 269/8378; 合流 261/8113; 在住 58/1756; うっかり 32/945; 参照 726/21415; 沸騰 123/3599; 発足
 320/9330; 挿入 376/10954; 享受 146/4240; 換算 198/5743; 尊重 871/24998; 上京 112/3176; 通過 621/17594; 終了
 1584/44028; 阻害 321/8912; 掲載 3000/82462; 省略 409/11228; 明示 420/11338; 容認 161/4265; 限定 997/25205; 入手
 690/17359; 類似 242/6051; 付着 360/8959; 持続 349/8571; 任命 320/7848; 生息 349/8352; 完了 944/22545; 阻止 252/5982;
 肯定 235/5570; 保有 825/19500; 想定 1485/35014; 没収 85/1963; 所蔵 120/2749; 連続 494/11066; 総合 152/3386; どきどき
 266/5807; 一定 60/1294; 克服 572/12282; 選出 205/4391; 急増 305/6525; 命名 196/4161; 寄与 745/15757; 奨励 265/5550;
 可決 168/3507; 建立 255/5313; 修了 246/5088; 逮捕 589/12110; クリア 712/14536; 創刊 65/1324; 帰属 377/7635; 確定
 898/18154; 消滅 663/13400; 受理 267/5104; 収容 223/4251; 躊躇 259/4912; 誘発 262/4922; 連動 501/9302; 用意
 4594/85117; 被災 636/11753; 開始 3015/55688; 添付 686/12666; 固定 1173/21514; 着手 438/7982; 計上 506/9138; リラッ
 クス 615/11024; 検出 729/13047; 所有 997/17660; 再現 719/12673; 記念 433/7562; 死傷 35/609; きらきら 74/1274; 排除
 983/16909; 実行 2565/43805; 交差 293/4967; 発生 9820/161394; 冷凍 121/1982; 増幅 232/3785; 横断 224/3650; 装着
 627/10192; 前出 4/65; 出現 1395/22609; 開催 5190/83929; 集中 2104/33707; 結成 529/8463; 遮断 290/4632; 卒業
 1577/24699; 複合 71/1105; 実施 10274/159742; 所持 289/4460; 成立 2850/43844; 保管 1244/19135; 追加 2246/34449; 把握
 3466/52909; キャッチ 194/2950; 収録 758/11351; 追求 1512/22488; 追及 1512/22488; 軽蔑 119/1751; 居住 522/7677; 歓迎
 675/9922; 除外 476/6962; 公表 2000/28521; 選任 548/7710; 特定 969/13551; 抽出 772/10725; 下車 152/2095; 郵送
 487/6693; 使用 19344/264580; 安心 5068/69280; 死亡 1545/21064; 添加 233/3176; 就任 672/9145; 到着 1849/25126; 模索
 688/9344; 引用 1068/14449; 紹介 15552/210224; 追放 245/3306; 付与 721/9722; 切断 435/5865; 内蔵 265/3549; 併用
 784/10496; 待機 332/4428; 完成 3020/40262; 浸透 1023/13637; 達成 2630/34801; 起動 1174/15497; 禁止 2103/27740; 負傷
 234/3078; 停車 274/3596; 一致 2016/26244; 帰宅 704/9140; オープン 712/9218; 回避 1057/13641; 開館 85/1093; 統括
 225/2871; 断定 203/2581; 拒絶 394/4997; 調味 15/189; 保持 942/11829; 落下 373/4683; 補完 321/4021; 強制 538/6734; 堆
 積 187/2338; 受賞 799/9942; 発症 1378/17078; 記入 2240/27682; 転落 205/2523; 設置 7178/86585; 推定 1060/12777; 解消
 2170/26099; 発射 286/3415; 維持 4205/49907; 連想 498/5895; 左右 1674/19396; 刊行 486/5623; 留置 92/1064; 作成
 9151/105726; 戦死 234/2655; 同行 567/6360; 保存 3319/37056; 誘拐 146/1624; 集約 670/7451; 突破 515/5704; 休館
 29/321; 加熱 541/5955; 担当 4158/45688; 連結 332/3645; 投入 1166/12787; 拒否 1762/19298; 突撃 438/4749; 継続
 4055/43913; 送付 1311/14183; 後悔 1162/12532; 開通 346/3718; 落札 226/2419; 配合 552/5797; 合体 230/2412; 依存
 1704/17862; 混合 280/2930; 推測 1265/13235; 総称 350/3661; 設立 2830/29401; 激化 260/2682; 発売 1916/19755; 結婚
 4706/48500; 感受 40/412; 言及 1031/10616; 順守 1332/13688; 発動 562/5766; 算定 838/8574; 中断 730/7396; 採取
 814/8164; 変身 476/4745; 孤立 546/5426; 制定 1404/13853; ぴったり 14/138; 貯蔵 274/2700; 獲得 2359/23202; 提示
 3280/32221; 帰国 1186/11632; 即位 175/1693; 殺害 680/6571; 実証 547/5262; 新設 591/5682; 消去 379/3634; 放出
 1126/10756; 遠慮 531/5071; 困惑 298/2843; 的中 211/2007; 記載 8122/77237; 共同 358/3395; 加速 1134/10719; 識別
 561/5289; 濃縮 185/1737; 代用 161/1503; 通信 7558/70429; 所管 262/2437; 感激 538/4999; 解放 1690/15415; 締結
 1868/17032; 往復 397/3603; 購入 10201/92301; 採用 6534/58535; 採択 910/8140; 共有 3382/30124; 作動 525/4649; 成熟
 660/5818; 検挙 111/969; 形容 154/1342; 出演 1346/11658; 埋葬 276/2383; 利用 31058/268013; 接近 705/6064; 還元
 749/6269; 乗車 523/4374; 包囲 225/1876; 比較 6913/57399; 開放 1187/9822; 活用 10056/82962; 開設 2120/17429; 起訴
 421/3443; 加入 4271/34779; 占領 623/5060; 入社 1614/13084; 送信 2189/17742; 管轄 527/4263; 放映 1153/9309; 表明
 1828/14749; 開店 217/1739; 隔離 333/2642; 接着 282/2237; 公開 5978/47308; 創設 1075/8470; ドラッグ 503/3963; 出版
 1798/14148; 入力 6429/50245; 説得 983/7641; 安定 5948/46223; 提出 9694/75260; 主導 347/2683; 削除 2971/22850; 継承
 1207/9234; 累積 105/801; 配布 2060/15714; 生成 1534/11696; 出品 605/4597; 除去 1523/11559; 尊敬 1320/9986; 定着
 2185/16477; につこり 25/188; 統一 3342/25081; 分解 2171/16195; 苛々 1301/9671; 誕生 2918/21607; 養護 460/3403; 擁護
 460/3403; 応援 3864/28584; 投下 378/2780; 閉鎖 765/5614; 注入 878/6432; 実現 12513/91335; 赴任 579/4211; ダウンロー
 ド 2469/17820; アピール 1921/13862; 思案 155/1114; 確立 4424/31675; 仮定 1078/7702; 招待 724/5115; 納入 654/4567; 暴
 露 513/3546; 創業 338/2331; 策定 2657/18298; 出勤 557/3820; 吸収 3803/26014; トライ 489/3343; 観察 4448/30262; 参戦
 349/2372; 取得 8347/56662; 出家 259/1755; 発見 8103/54834; 受容 373/2522; 参加 21491/143805; 確保 8481/56714; ス
 タート 4501/29913; 隠居 100/659; 脱出 824/5415; 乾燥 2562/16802; 失礼 591/3875; 推進 7397/48485; 搭乗 215/1409; 着用
 1139/7460; 遭難 168/1100; 排出 1967/12866; 悪化 3618/23611; 習得 2395/15617; 受託 307/1992; 関連 6984/45061; 廃棄
 697/4473; 挑戦 3971/25481; 分類 3499/22447; 重複 947/6069; 冷蔵 27/173; 常勤 47/301; 表示 21272/136159; 上陸

716/4564; 減少 6448/41077; 処刑 452/2873; 縮小 1385/8792; 分散 1145/7184; 鑑賞 679/4254; 受講 2347/14671; 倒産 904/5649; 徹底 3976/24818; 上演 422/2631; 感謝 6599/41045; チャレンジ 2612/16149; 構成 8738/53977; 逆転 762/4705; 消耗 515/3178; 我慢 2941/18124; 対面 382/2354; 滞在 1678/10332; 辛抱 142/874; 加盟 792/4870; 退院 887/5440; 受診 3174/19450; 長生き 529/3239; 満足 4647/28422; 自作 233/1408; 引退 704/4253; 発芽 439/2650; 苦笑 332/2002; 独占 604/3639; 発掘 685/4122; 指名 1114/6694; 指定 12434/74611; 選択 14818/88790; 復元 841/5037; 立証 662/3963; 捕獲 491/2927; 摂取 2583/15331; 同居 1200/7111; 放棄 1906/11186; 軽減 3138/18403; 関与 2805/16419; 後退 718/4199; 抑制 2541/14834; 超過 377/2200; 適用 9606/56002; 亡命 213/1241; 成功 9420/54706; 安堵 254/1474; 通算 245/1420; 反復 336/1947; 提供 27307/157760; 廃止 2988/17262; 編纂 296/1709; 発表 10761/61746; 誘導 1654/9473; 服用 2165/12399; 掲示 943/5383; 実在 826/4699; 駐車 553/3143; 中止 2373/13460; 増大 2177/12331; 退屈 290/1639; 釈放 332/1873; 出席 3165/17854; 遣り取り 810/4557; 蓄積 3166/17797; 選定 1955/10924; 移動 9804/54765; 圧縮 819/4560; 樹立 359/1997; 破損 863/4792; 支給 4990/27680; 分離 1944/10781; 当選 974/5382; 相殺 464/2561; 駐在 174/958; 拘束 1025/5642; 防止 3132/17221; 受信 1375/7554; 再開 1993/10949; 示唆 1956/10727; 対処 3805/20831; 加算 1674/9141; 征服 392/2125; 変換 2743/14811; 建造 430/2317; 促進 5585/29989; 公示 236/1264; 拉致 367/1964; 訪問 4645/24813; 要約 710/3788; 確認 35115/186683; 合格 4705/24958; 配備 514/2723; 動員 659/3444; 形成 8014/41749; 破壊 4808/24930; 在勤 18/93; 解散 923/4766; 実感 5986/30881; 承知 1483/7630; 着陸 287/1476; 独立 4704/24191; 反対 4292/22041; 救出 411/2098; 増加 9933/50699; 補佐 599/3052; 計測 1342/6774; 徴収 1908/9610; 切除 979/4927; 創造 2693/13520; 発信 4330/21714; 避難 2262/11320; 圧迫 1744/8711; 開業 1719/8579; 復活 2792/13916; 抱っこ 711/3536; タッチ 557/2760; 定住 283/1402; 移行 3910/19346; 配置 5147/25436; 終結 487/2406; 反抗 390/1923; 凍結 653/3219; 告白 1514/7457; 賛成 1040/5121; 喪失 1041/5123; 接続 4999/24533; リレー 410/2012; 退職 2838/13897; 解除 3020/14632; 転送 1065/5153; 解体 1063/5133; 導入 11643/56110; 由来 2029/9765; 下降 418/2011; 解決 12753/61169; 共演 314/1498; 錯誤 406/1935; プラス 1017/4819; インストール 3239/15342; 巡回 440/2078; 開花 912/4291; 証明 5778/26972; 手作り 366/1707; 予想 6857/31948; 爆笑 189/878; マスター 1396/6468; 自慢 690/3186; 同伴 204/935; 新築 577/2644; 停止 4840/22135; 代表 6284/28508; 減額 1340/6060; 入学 3816/17118; 入院 4223/18891; 培養 489/2186; 協同 132/589; 存在 38516/171830; 優遇 754/3357; 観戦 360/1601; 視聴 737/3267; 占有 375/1659; 印刷 3317/14638; 移住 1433/6313; 幸い 200/881; 勘違い 2520/11019; 非難 2141/9359; 融合 1685/7335; 養育 581/2526; 受給 1091/4741; 残留 298/1291; 結合 2445/10582; 入館 139/413; 認知 1874/8103; 消化 1162/5009; 実践 7323/31312; 支配 5199/22220; 公認 225/956; 破綻 2331/9893; 宿泊 1254/5311; 休止 555/2350; 派遣 4393/18539; 充実 11657/49148; 入所 970/4088; 硬直 378/1590; 挫折 990/4143; 前進 1777/7433; 出場 1655/6920; 処方 2286/9513; 指摘 13781/57118; 期待 19718/81627; 分割 2503/10299; 上昇 7573/31147; 補充 784/3213; 停滞 953/3888; 通院 1304/5285; 移籍 292/1182; 称賛 838/3388; 満載 259/1046; 反省 3110/12503; 活躍 10014/40257; 逃亡 406/1630; 低下 10501/41943; 延期 634/2529; 展示 3862/15355; 納付 1950/7750; 拡張 1640/6488; 提起 2499/9863; 外出 1287/5071; 飼育 1524/5971; 追跡 581/2275; 譲渡 1760/6883; 閲覧 1795/7018; 騎乗 154/601; マッチ 1614/6289; ヒット 1949/7581; 警戒 1331/5148; 開会 144/555; 格闘 403/1552; 貢献 9127/35083; 進行 6242/23928; 短縮 1648/6300; 再婚 624/2383; 収納 956/3647; 露出 1119/4257; 衰退 1133/4309; リリース 1457/5520; 統合 3350/12688; 製作 3233/12233; 絶滅 745/2808; 構築 9180/34595; 用心 2137/893; 録音 1755/6604; 拡散 1012/3805; 稼働 2008/7545; 決定 18018/67674; スプレー 302/1128; 昇格 499/1862; 検査 6902/25749; 油断 745/2778; 照射 1333/4968; 回想 281/1046; 放火 191/707; 録画 1134/4180; 観覧 103/379; 暗殺 631/2317; 着工 371/1356; 共存 1162/4246; 解約 2096/7642; 崩壊 3777/13671; 免除 2004/7243; 上映 1232/4431; 節約 1254/4509; 覚醒 556/1995; 離脱 780/2795; 回転 3905/13914; 合同 82/292; 合成 1767/6288; 撤廃 743/2644; 入居 1338/4761; 航行 490/1736; 降下 417/1477; 承継 818/2880; 通学 770/2702; 代替 360/1258; 売却 3023/10559; 舗装 611/2129; 辞任 642/2237; 転入 2934/10161; 集計 1280/4404; 立案 1028/3530; 上場 981/3366; 執筆 1302/4467; 測定 6622/22705; ジャンプ 1323/4532; 発達 5344/18271; 偽造 253/861; 媒介 490/1665; 昇進 475/1614; 解明 2626/8892; 降伏 618/2091; 団結 975/3296; ミックス 514/1736; アップ 9056/30533; 存続 1742/5868; 製造 3989/13435; 侵入 2732/9201; 想像 8583/28853; 下落 1511/5076; 危惧 1439/4821; 計算 12424/41570; 集合 944/3155; 入荷 1961/6534; 収集 6031/20087; 行使 2409/8010; 適応 2339/7765; 買取 1156/3833; 理解 46787/155119; 勤務 5343/17687; 燃焼 1108/3666; 混雑 1309/4325; 侵害 2787/9162; 心配 10277/33696; 先着 52/170; 膨張 773/2520; 回収 3803/12392; 対比 907/2951; カット 3321/10804; ストップ 1229/3995; 掘出 553/1795; 投与 2501/8116; 出生 262/850; 配信 3008/9685; 排湿 1199/3854; 参考 75/241; 見物 362/1163; 浄化 1183/3797; 出動 590/1893; 主張 14963/47944; 予測 5581/17812; 調節 2532/8057; 冷却 658/2089; 担保 1500/4715; 入国 757/2372; 流入 1067/3342; 違反 5123/16024; 帰還 748/2322; 延長 3005/9320; 出世 644/1986; 入園 396/1219; 撮影 10822/33284; 拡大 13414/41234; 伐採 906/2784; 総括 858/2627; 崇拜 529/1619; 補足 1230/3756; 展開 19122/58389; 普及 6785/20682; 妨害 1226/3734; 扶養 511/1556; 出発 5727/17391; 反射 1718/5198; 流通 2230/6728; 散策 1161/3499; 検討 34593/104213; 清算 722/2175; 治癒 1114/3348; 出入り 1597/4799; 合併 2792/8388; 運搬 665/1993; 撤退 1686/5045; 告発 837/2502; 興奮 2394/7156; 伝送 315/938; 入門 361/1074; コントロール 5619/16663; 操縦 389/1149; 降伏 3411/10065; 滞納 765/2257; 失敗 10929/32217; 判断 33211/97760; 発注 1597/4690; 奉仕 4024/3003; 造成 549/1605; カバー 3906/11402; 創作 952/2768; 専攻 1178/3418; 酸化 1054/3029; 増設 711/2039; 変更 27511/78779; 充足 653/1869; 嫉妬 616/1762; 解説 11652/33091; 苦勞 8926/25283; 見学 3670/10393; 創出 1738/4921; ダウン 1419/4016; 緩和 3442/9717; 要求 13363/37722; 調理 1595/4494; ノック 366/1027; 経過 9326/26095; 投稿 4636/12964; 発現 1734/4846; スライス 400/1114; 絶望 883/2459; 販売 17813/49596; 課税 2230/6197; 移転 3993/11096; 競合 835/2317; 接触 3174/8790; 強化 11513/31856; 感染 7194/19810; 推計 897/2467; 自覚 5382/14801; 認識 23321/64102; 開幕 189/519; 作曲 871/2391; 動揺

1326/3626; 両立 2225/6064; 検証 6935/18864; 流出 1761/4788; 修復 1759/4758; 妥協 1439/3892; 爆発 2757/7453; 参画 1998/5401; キャンセル 1794/4837; 編集 3359/9055; 参拝 1154/3107; 整理 13244/35612; 予知 336/898; トータル 88/235; 考察 3993/10659; デビュー 1502/4008; 走行 2027/5407; 監視 2956/7885; 増強 1050/2790; 予防 3697/9819; 入場 717/1903; 繁殖 1822/4827; 応接 22/58; 改造 1970/5183; 入会 2474/6507; 納得 10340/27109; 選抜 764/2002; 対戦 710/1860; オーバー 876/2294; 制御 3704/9698; 伝達 1997/5227; 計量 260/679; 欠如 806/2101; 領取 43/112; 委任 946/2457; 定義 7430/19180; リード 2521/6486; 是正 1414/3637; 宣言 5088/13056; 協調 1041/2659; 既存 20/51; 暗示 1284/3266; 運行 1951/4951; 配慮 12072/30606; 補強 1269/3209; 低減 1891/4775; 消火 222/560; 対応 50519/126861; 起業 1793/4491; 失業 687/1710; 設定 36904/91648; 更新 10066/24982; 抽象 81/201; 就職 6753/16756; 注目 19480/48303; 自律 245/606; 解雇 2086/5145; 確信 5864/14398; 委託 5430/13307; 注意 30578/74924; 妊娠 5186/12692; オフ 239/584; 改善 23943/58308; 到来 1446/3521; 大騒ぎ 624/1519; 攻略 969/2356; 進化 6245/15148; 代行 1831/4429; 駆除 693/1669; 処罰 948/2280; 規定 21472/51592; 制作 5747/13802; 衝突 2386/5729; 自立 4863/11673; アレンジ 1691/4054; 探検 387/927; レンタル 800/1915; 栽培 4920/11730; 知覚 737/1749; 参入 2045/4838; 算入 2045/4838; 発酵 1803/4246; 消費 6006/14143; 収縮 1793/4219; 登録 25774/59833; 進学 4073/9454; 出店 1378/3185; 表現 25821/59625; 開拓 1865/4286; 変形 2542/5821; 流行 2853/6528; 発展 19393/44368; 表記 4009/9164; 出張 1015/2316; 応募 4962/11318; 訂正 2281/5201; 産卵 729/1661; 装備 4124/9309; 染色 319/720; 観測 3503/7906; 同情 1017/2289; 提携 2283/5119; 相続 2666/5965; 保証 7748/17276; 建設 7558/16826; ショート 363/805; 容赦 111/246; 改訂 1369/3031; 復帰 3354/7423; 発送 2546/5620; 暴走 1089/2398; 収穫 3383/7410; 生存 1365/2989; 再生 6044/13193; 開口 211/460; 留保 733/1589; 執着 1469/3182; 先発 101/218; 謝罪 1781/3829; 分配 1781/3827; 抗議 1892/4064; 修正 9216/19770; 洗浄 1238/2646; 生産 10213/21797; 開示 5631/12004; 統治 1154/2460; 養成 3221/6861; 象徴 474/1009; 区別 8030/16967; 守護 513/1080; 故障 1994/4194; 武装 882/1855; 切開 1000/2101; 腐敗 1112/2333; 襲撃 848/1777; 自転 165/345; 周知 2282/4769; 低迷 1221/2548; 緊張 8616/17973; 滑走 144/300; 進展 3549/7385; 回帰 546/1136; 履行 1760/3648; 返還 3856/7975; シフト 2346/4844; 供与 934/1922; 複製 1452/2985; 高騰 990/2033; 視察 1373/2819; 通報 2478/5083; 再会 1661/3400; 乱用 720/1470; 登校 1107/2257; 保護 14096/28615; 説明 74633/151401; 控訴 470/950; 集積 1521/3058; 回復 15817/31673; 進出 4150/8289; 増殖 2808/5604; 勉強 36735/73251; 調整 3164/6304; 出資 1589/3161; 送金 1062/2109; 再発 2616/5190; 賃貸 513/1016; 充電 1500/2970; 不足 11044/21820; 出力 3998/7862; チェンジ 652/1282; 干渉 1826/3588; フォロー 2965/5777; 探索 1430/2770; 自衛 95/184; 交付 7573/14622; 依頼 17320/33354; 演出 3577/6888; 分化 1399/2690; 感動 11769/22571; 宣告 1340/2568; 落葉 343/657; 日焼け 679/1299; プレー 7077/13476; 乾杯 333/634; 相談 35929/68276; 推薦 2603/4938; 通勤 944/1789; 予定 11855/22465; サポート 17470/33047; 加工 6098/11533; 流動 261/491; 生育 1643/3087; 朗読 645/1211; 入浴 1331/2496; 翻訳 3303/6192; 進歩 3682/6891; セット 5013/9322; 還付 962/1784; 共生 1374/2548; 整形 473/876; アクセス 7971/14721; 麻痺 2103/3877; 発行 21592/39610; 優勝 3091/5664; 判定 5366/9791; 成人 1584/2890; 受験 7046/12845; 区分 3886/7075; 分析 18070/32859; 浪人 448/811; 指向 516/927; 提案 23666/42341; 共感 4787/8556; 脅迫 503/899; 啓蒙 449/800; 往生 315/560; 運営 18569/32900; 供給 8731/15456; チェック 25882/45722; 云々 461/814; 保障 9202/16214; 報道 8585/15055; 公募 909/1593; 骨折 1233/2158; 施行 2540/4443; 施工 2540/4443; 反論 2973/5193; 離婚 7918/13816; 遺言 959/1671; 成長 33103/57464; 立地 1320/2282; 試算 1544/2668; 対決 981/1686; 案内 11983/20587; 記述 10817/18532; 留学 5648/9634; 改定 2208/3766; 予告 1131/1928; 解釈 10179/17343; 通行 1416/2404; 宣伝 3171/5379; 忠告 768/1299; 就学 387/654; ダイアル 856/1444; 再建 2605/4332; 表彰 2141/3554; 支持 10190/16905; 侵攻 1030/1708; 敗北 1069/1772; 分裂 2404/3973; 嫌悪 620/1022; 出産 4366/7189; 筆記 195/320; 急行 339/554; 演奏 6949/11345; 祝福 2153/3506; 通告 1064/1732; 通知 12566/20445; 往来 730/1179; 分泌 5197/8379; 介入 2901/4673; 運転 9781/15683; エッチ 222/352; 溶接 373/591; 汚染 5702/9032; 来日 429/677; 批判 13233/20804; 改正 7449/11695; 分別 1267/1983; 復旧 2201/3444; 分岐 2138/3341; 高揚 1064/1657; 懸念 6423/9947; 希望 29742/46054; 誘惑 633/970; 告知 2613/3997; 主演 403/616; 了承 2160/3295; 聴取 1419/2159; 配給 454/688; 交代 2950/4470; 増減 1240/1873; 対立 5632/8506; 防御 1009/1518; 試行 514/773; 報告 34959/52533; 発明 2850/4274; 反発 3367/5006; 行進 624/927; 変容 1537/2282; 補給 3073/4555; 輸出 3756/5556; 予告 1080/1595; P R 1065/1567; 下宿 348/512; 拡充 2316/3383; 減量 822/1195; 転勤 842/1221; 潜水 120/174; 執行 3489/5046; 受注 1592/2299; 連帯 1213/1751; 募集 10420/15029; 推理 644/925; 誘致 1115/1601; 変動 7070/10137; 実用 87/124; 消毒 1736/2474; 遠征 543/773; 決心 3065/4356; 分布 5338/7552; 償還 693/979; 自殺 4721/6650; 配達 1840/2574; 整備 25873/35943; 信用 5945/8246; 認定 14176/19631; 記録 21485/29747; 納税 890/1231; 邪魔 3472/4795; 侵略 1527/2104; 調整 22680/31171; 包装 744/1021; 始末 746/1015; 請求 22317/30356; 耕作 522/707; 解剖 621/841; 混乱 9135/12360; 開発 41652/56287; 削減 9048/12152; 就業 1258/1686; 破産 2320/3095; 出願 2708/3610; 約束 12550/16594; 決意 8149/10756; コピー 8418/11067; 要請 9414/12350; 同期 1214/1592; 投票 4157/5435; 完結 3531/4614; 斡旋 675/880; コーディネート 1325/1722; 飛躍 1622/2106; 育成 12324/15899; 入金 2722/3499; 交換 19722/25171; 救助 912/1163; 散歩 3566/4538; 平均 3465/4406; 向上 25670/32603; 連勝 356/452; 転職 5468/6942; 代理 1344/1706; 錯覚 2076/2628; 運用 12439/15730; 転換 8882/11002; 変化 61888/76481; 面会 1269/1568; 懇話 414/505; 評価 60368/73280; 更生 332/403; 連載 2490/3016; 控除 4976/6009; 発音 4579/5493; 防衛 1145/1370; 矯正 2971/3546; 分担 3748/4472; 自給 232/276; 体験 30390/36143; 救済 2778/3303; 手配 3367/4001; プレゼント 6365/7554; 欠損 834/989; 輸送 2602/3074; 調和 5028/5939; バックアップ 3828/4514; 放送 10542/12346; 改良 5224/6114; プリント 2669/3116; 保全 3362/3924; 飛行 1549/1807; スライド 1499/1740; 反撃 1157/1342; 学習 17780/20596; 配分 3814/4392; 補償 5398/6153; 描写 2746/3128; 管理 42495/48134; 設計 12788/14481; 諮問 837/947; 受精 1296/1466; 遅滞 229/258; 雇用 9112/10248; 志向 2032/2285; 編成 2789/3130; 移植 4357/4881; 乱暴 218/244; 弾圧

1207/1348; 虐殺 1278/1422; 値上げ 1060/1179; リサイクル 2171/2411; 婚約 644/715; 洗濯 2053/2276; 増進 1960/2169; 対照 480/528; 仲介 1285/1406; 所在 2753/2995; オン 652/708; 診断 17119/18448; 合計 3375/3637; 取材 7033/7493; 解析 6813/7255; 合意 8725/9272; 放射 1581/1672; 整合 983/1037; ヘッジ 347/366; 就労 1715/1808; 勝利 5804/6098; 矛盾 8163/8570; 外食 663/696; 寄付 5903/6162; 返信 3256/3395; 預言 685/713; 承諾 5571/5764; 推移 6327/6543; 協力 44623/46078; 補正 3332/3426; 償却 676/695; 焼却 676/695; 発熱 1411/1448; 供述 769/785; 排気 341/348; 購買 299/305; 転倒 3319/3379; 援護 447/450; 伝承 2603/2614; 討議 1478/1475; 護衛 435/432; 連携 24382/24165; 決断 6315/6228; ガード 1713/1685; 搜索 1066/1045; オーダー 1594/1553; 勧誘 2779/2699; 日帰り 102/99; 処理 31706/30574; 休憩 4086/3908; クロス 1187/1133; 信頼 17846/17001; 損傷 4128/3932; 申請 23422/22200; 真似 4607/4360; 転移 2752/2601; 申告 6279/5929; 供養 2331/2196; 返済 8160/7675; 指揮 3095/2909; 弁護 904/848; 塗装 2629/2460; 空想 451/422; 宅配 402/376; 直感 1103/1026; 贈与 1901/1764; リストラ 1147/1062; 勝負 3777/3497; 制限 22265/20534; 味付け 1292/1191; 意識 65091/59974; 礼拝 1636/1505; 企画 10636/9772; 承認 15562/14288; 証言 3531/3237; 建築 4338/3969; 決済 3189/2908; 懲戒 140/127; 覚悟 8079/7322; 植民 66/59; 循環 4949/4415; 禁煙 1899/1690; 改修 2235/1982; 抑圧 4262/3774; 処分 11538/10156; 刺激 15600/13658; 説教 1502/1312; 意図 8957/7779; 在宅 232/201; 弁済 1275/1101; 売買 5087/4384; 返品 1371/1179; 同意 16075/13812; 工夫 24360/20914; 支出 4611/3920; 操作 15044/12737; 修理 5119/4327; 位置 28698/24140; 審議 6420/5388; ズーム 304/254; 傾斜 1777/1484; 指示 17798/14613; 支援 55674/45464; 運送 546/445; 注文 17245/13998; テル 79/64; 点検 5380/4354; 練習 25115/20321; 中継 1746/1408; 巡礼 240/193; デート 1865/1470; プレス 593/467; 攻撃 23857/18654; ストック 1428/1112; 喧嘩 5851/4521; 警告 4213/3246; 喫煙 1841/1410; 和解 1845/1410; 誤解 11339/8646; リフォーム 2309/1757; 再編 1722/1308; 認可 4851/3684; 努力 53534/40655; 署名 5301/4021; スケッチ 913/687; 繁栄 4017/2980; 苦悩 1876/1390; 動作 12877/9517; 批評 1332/983; 飲食 822/602; 療養 1298/943; 回答 24878/18031; 養殖 750/543; 排卵 1770/1264; 協議 12485/8855; 反応 25995/18403; 下手 2465/1744; 注射 4538/3190; 沈黙 2155/1514; 癡癡 794/555; 発電 5073/3539; ターン 1506/1050; 提言 6937/4832; 補助 5198/3618; 合唱 805/559; バック 2771/1921; 接待 816/565; リンク 14833/10256; 爆撃 913/630; 避妊 684/470; 統制 2130/1454; 観光 2516/1712; 指導 48432/32913; 復讐 1192/809; 振動 4165/2812; 返答 2110/1419; 審理 1344/902; 交際 2594/1732; 航海 1007/668; 質問 44238/29334; 掃除 8478/5613; 造形 628/415; 勤労 102/67; 嘔吐 1256/825; 勧告 4219/2757; リクエスト 2063/1348; 測量 1137/741; 報復 605/393; 仲裁 328/212; 噴火 1146/738; 助成 4680/3008; 鑑定 3255/2079; 入札 2135/1346; 引っ越し 4036/2541; クリーニング 1033/650; 猶予 1645/1033; 応答 3097/1939; 尋問 1024/640; 賠償 5915/3686; 経営 20007/12461; 出所 799/495; 変革 4535/2788; 経験 76848/46677; 査定 2921/1770; 専用 86/52; エントリー 4367/2639; 記憶 20904/12597; 営業 11146/6704; 選考 2548/1532; 正解 1781/1070; 渋滞 2382/1428; 発言 20524/12255; 旅行 9030/5385; 了解 4999/2954; 会談 2435/1434; 清掃 2892/1701; 修行 4824/2800; 飲酒 1776/1030; 投資 20670/11912; 負担 41567/23687; 行動 67090/38162; 浮気 5782/3287; 答弁 2906/1648; 握手 1895/1073; 差別 6804/3840; 規制 14784/8308; 区画 1211/680; 悪戯 1247/700; 婚姻 1353/750; 休養 1202/658; 接種 8322/4530; 交渉 14443/7846; 出血 6286/3387; セックス 2291/1233; アプローチ 8135/4351; オーケー 909/486; 討論 2517/1343; 議論 58780/31252; 緑化 693/367; 操業 1384/729; 論議 3370/1766; 上下 4468/2335; 意味 96406/50375; 自営 144/75; 準備 44732/23160; 火傷 1735/895; 予感 3013/1553; 硬化 2848/1466; 抵抗 11477/5869; 作用 21994/11110; キス 2526/1274; 細工 659/331; デザイン 15394/7715; マッサージ 6199/3073; 調査 56231/27670; 不倫 2122/1039; 連絡 50173/24503; コール 1123/548; 審査 14721/7123; 診査 14721/7123; 特集 2760/1330; 予約 20859/10030; 貧乏 242/115; シミュレーション 4392/2079; 貯金 3983/1885; 啓発 3068/1442; メモ 7374/3453; 卸売り 233/109; 議決 3950/1847; 対談 1091/509; 休業 3266/1513; 装飾 1490/690; 老化 2279/1054; 妄想 2544/1173; トレード 2356/1083; 残業 3219/1474; 虐待 4348/1982; 決議 3918/1785; 彫刻 1486/669; 復興 6869/3092; 会見 2973/1324; 許可 28628/12643; インタビュー 5917/2604; 携帯 7312/3211; 登記 5736/2496; 診察 9176/3963; 援助 14199/6131; 昼寝 1815/773; 救援 544/231; 忍耐 637/270; 警備 852/361; 冒険 1617/683; 旅 12597/5298; バス 5619/2356; 歩行 1779/745; 味方 2686/1124; レビュー 3588/1493; 挨拶 15927/6617; 排水 1678/692; 配列 2894/1191; カーブ 4041/1652; 微笑 800/327; ドライブ 2993/1222; リース 668/272; 通達 1574/636; 研究 83614/33764; 貯蓄 2527/1008; ブロック 5337/2128; キック 1012/395; 沙汰 283/110; 刺繍 718/278; 評論 556/215; 貸借 197/76; 解答 3375/1291; 敗戦 691/264; 化粧 2265/864; 評議 213/81; 信仰 9721/3690; 狩猟 415/157; 監査 3995/1507; 相違 3309/1239; 裁定 813/304; 守備 656/245; 言い訳 3454/1289; 滅亡 531/198; イメージ 51268/19089; 組織 30747/11354; 手入れ 4716/1741; スイッチ 1679/615; コメント 23408/8498; 監督 10217/3699; 命令 11296/4089; バイト 3779/1365; 射撃 1228/443; 小売り 249/89; 演説 2261/803; 対話 5679/2011; 契約 53797/18975; 変異 1810/638; 保守 846/298; 相関 2247/791; ファックス 1035/364; 連鎖 2439/853; 認証 5929/2073; 構想 6339/2208; ゴール 3873/1342; 決着 3396/1175; 連合 1508/519; 輸出入 227/78; 労働 8097/2757; 配線 2131/724; 要望 16076/5383; 紅葉 2991/998; 稽古 4137/1375; 給付 7874/2597; 減税 1032/340; 疲労 4234/1392; 換気 1766/580; レポート 8605/2826; モニター 3359/1100; 傷害 1486/482; 答申 2231/722; ロール 668/215; レイアウト 2768/889; 分業 767/245; 助言 7089/2264; 通話 2175/692; パトロール 1081/340; 配当 2490/779; 募金 2222/693; 捜査 3147/981; 移民 1742/541; フォーマット 1670/556; 競争 9313/2861; 制約 11321/3391; 受け付け 7770/2316; 割り引き 4008/1191; ランク 2228/658; 読書 2428/712; 勘定 1007/295; 御洒落 1344/393; 計画 56488/16456; 講演 8214/2391; 振興 2800/812; 展望 5671/1637; 担任 1552/445; 変遷 2467/706; 取り引き 29372/8405; 暴行 1359/385; 合図 1744/487; 登山 2267/632; 規律 1844/510; 関係 133247/36615; アドバイス 31046/8463; 交流 23557/6411; 処遇 1560/424; 抽選 976/265; 葛藤 3311/895; 贅沢 1293/348; 通訳 2710/719; 生活 135106/35784; 売春 439/116; プール 2005/524; テスト 11328/2957; 汚濁 267/68; ランキング 2142/538; 検定 2253/565; ケア 12830/3207; 影響 141160/34049; 呼吸 10770/2577; 信心 732/174; ダイエット 6758/1598; 噂

7376/1736; サイン 7826/1820; 恋愛 5132/1188; 電話 62174/14234; 加減 4287/960; 代謝 4290/958; 念仏 1425/318; 活動 173617/38728; 訓練 20697/4594; 思考 10112/2244; シャンプー 2325/515; 会話 22656/4995; メーク 2694/577; 機能 108339/23011; 経理 1116/237; 検査 43940/9326; 買い物 9786/2067; 治療 83714/17512; 実験 17926/3725; 差し押さえ 836/172; 子育て 8420/1654; 借入れ 4461/861; メンテナンス 4398/833; バック 3118/590; 融資 12144/2291; 面接 7069/1327; 観念 4576/858; 信託 2142/400; ポップ 333/62; チャット 1022/190; 得点 3587/666; 演技 4369/807; 肥満 1405/258; 交易 979/179; 扶助 734/134; 運動 48492/8616; 診療 11514/2016; トレーニング 13642/2345; マーク 11340/1945; 革新 2512/430; 工作 2360/400; 総理 3732/628; 公演 3451/580; キャンプ 1896/317; 預金 4725/789; 措置 7938/1318; ラップ 2032/327; 論争 2455/394; 拍手 3537/562; ショッピング 1501/236; おしっこ 2284/353; 講義 11181/1722; 発想 8333/1250; 改革 18817/2793; 結晶 2604/385; 暖房 2017/298; マイナス 1990/294; 保育 4899/719; シュート 1407/200; 怪我 14744/2067; 指令 2414/337; ガイド 4477/624; 商売 6159/855; 看護 3917/543; 選挙 6436/886; 問い合わせ 9955/1362; 世話 8758/1196; 打ち合わせ 7081/949; 教授 6956/927; ミス 9326/1242; 教育 47585/6332; パンチ 1430/187; 戦闘 4248/555; 手術 35466/4555; 支度 1933/246; 下請け 437/55; 空襲 1036/130; 科学 5715/712; 処置 9181/1128; 同盟 2909/342; 予報 2089/244; 中毒 809/94; 実習 5978/657; 後見 648/70; 作業 62805/6607; 演習 2990/311; 活性 3250/338; 借金 14545/1505; 留守 588/60; 遺言 3104/314; スパイ 538/52; ラン 862/83; 摩擦 1724/166; 定年 1772/168; パッケージ 2521/238; 下痢 3217/303; 是非 2083/194; 研修 24407/2257; 調停 2668/246; 返事 13209/1202; 作文 1849/168; 決戦 680/61; 給与 4620/408; 料理 25312/2224; 会合 4098/355; 唾 1220/103; アルバイト 7303/613; 質疑 1438/120; 恐怖 7676/628; 手当て 10605/863; メール 58520/4732; 声明 2451/193; 待遇 2042/152; 反乱 1911/142; 群集 916/68; 制裁 2037/148; 体操 3234/234; 便秘 1761/126; 審判 2928/204; 決算 2230/153; 貸し付け 2662/182; 競技 2197/149; ブリッジ 1030/68; 結論 17622/1148; 司会 1465/95; 合戦 1099/71; 在庫 5149/329; 照明 3505/219; 闘争 3534/220; カウンセリング 6774/414; 食事 35773/2163; 協定 7193/416; コーチ 2479/143; リハビリ 3513/202; 麻酔 4304/240; ステップ 5395/287; 交通 2143/114; ダンス 3559/188; 著作 1865/94; 行列 4188/199; 戦争 24104/1138; 障害 51347/2410; 学問 3830/169; 裁判 10717/468; 一覧 5478/237; コミュニケーション 27001/1166; リスト 8321/359; 検診 5124/215; 透析 1918/80; 住居 2602/104; 芝居 3389/133; 広告 14626/567; 手続き 59812/2293; 貿易 2793/107; 好感 3886/144; 求人 3303/122; 会計 3418/122; 工事 23443/822; シール 4340/152; スポーツ 7198/248; 仕事 204496/6752; 訴訟 7132/233; 迷惑 23800/765; 幻想 1777/57; 願望 4287/133; 講習 5168/159; プログラム 29493/898; 判決 12720/384; 試験 26272/787; デモ 4194/124; 試合 9272/246; 損失 10854/272; 設備 16772/400; 集会 3252/75; 負荷 9858/224; スイッチ 10359/219; マップ 5487/114; バランス 38921/771; 欲求 6468/128; サービス 103111/1835; 家事 5139/91; 睡眠 4738/82; 統計 3964/67; エラー 5424/79; 原因 37554/445; 授業 34285/399; 意見 117206/1149; 病気 27958/267; 会議 16827/148; 免許 12249/96; ファイル 34717/262; 感覚 29183/194; 施設 38085/207; 装置 19088/51

*BCCWJでは「引きずる」の意の『ドラッグ』と「薬物」の意の『ドラッグ』が区別されているが、TWCでは区別がなされていない。